

# 平成26年度 学校評価実施報告書

学校名(乾隆幼稚園)

## 1 平成26年度 重点評価項目

- 1.確かな学力の育成(つけたい力を明確にした言語活動:絵本の好きな子) 2.豊かな心の育成(自律心と責任感の育成を目指した協働活動:自分の思いを出して遊ぶ子) 3.健やかな体の育成(基本的生活習慣の確立、体力の向上:明るく元気に遊ぶ子)

## 2

・重点評価項目について評価・改善していくための個別評価項目の設定 ・各項目にねらいを定めた取組の計画・実施 ・取組結果を検証するためのアンケート項目や各種指標の設定					・アンケート実施結果、その他指標の結果について整理	自己評価	学校関係者評価			
分野	評価項目	自校の取組	アンケート項目・各種指標	アンケート結果・各種指標結果	評価日	評価者・組織	評価委員会	評価日	評価者(いずれかに○)	学校運営協議会 学校評議員
					分析 (成果と課題)	自己評価に対する改善策	学校関係者評価による意見		学校運営協議会・学校評議員による改善に向けた支援策	
1 確かな学力	のびのびと遊ぶ子	様々な遊びの生まれる環境設定、保育の充実	週案の記載、日々の姿の記録、園内研究による省察、アンケート⑥⑨	アンケートでは肯定的評価が100パーセントであるが、のびのびと遊べる環境設定や保育のあり方にについて研究を進めている。	⇒	日常的に子どもの姿や保育についてを話題にしたり、研修、研究を進めたりして、子どもの課題や保育のあり方を検討している。保護者からも高い評価を得ている。家庭と連携して絵本室の活用を進められている。小学校と隣接しながら交流が低調であった。	今後も子どもの姿や保育の充実について日常に話し合い、様々な遊びの生まれる環境設定、援助を進めていく。絵本室の環境整備や蔵書の点検・充実を進めていく。幼・小の子どもたちにとっての交流の意味を伝え、相互理解が進むようにしたい。	卒園児の親として、乾隆幼稚園の子どもは教職員に大事にされながら「のびのび遊ぶ子」「明るく元気に遊ぶ子」「絵本の好きな子」に育っていると思う。幼小連携は大切であり、取組を盛んにしてほしい。絵本室の充実を図ってほしい。	会議だけでなく、機会があれば、行事や日常の子どもたちの遊んでいる姿を見て、運営協議会としてどのような支援ができるか、一緒に考えることもあるとよい。	
	絵本の好きな子	絵本の日、目指せ100冊、読み聞かせの充実	週案の記載、日々の姿の記録、絵本(読書)ノートの記載	昨年度に引き続き各学年の絵本の日や「ノート」を積極的に利用していただいている。						
	小学校、近隣幼稚園との連携	年間を通した交流保育の実施	交流計画の作成、週案の記載、日々の姿の記録、アンケート⑤	幼稚園との交流に比べ、小学校とはあまり活発な交流ができてい						
2 豊かな心	身近な人に親しみをもって挨拶する子	自然な挨拶が交わされる雰囲気、環境づくり	週案の記載、日々の姿の記録、アンケート⑦⑫⑯	保護者にはまだまだ挨拶が十分にできていないと評価されている。	⇒	「ほんまもん」に触れたり、心揺さぶる遊びの充実を目指して取り組んできていることを高く評価していただいているが、さらに一人一人の表現への欲求へと結び付けていくようにならねばならない。発達段階に応じた挨拶は如何にあるべきか、保護者とも考えていく必要がある。	今後も「ほんまもん」に触れる活動、心揺さぶる遊びの充実を目指して、環境設定や援助のあり方、行事計画の見直しを図っていく。絵本は豊かな心を育む上でも役割が大きいことから、上述の通り、絵本室の整備・充実を進めたい。織機を導入し織物に触れる体験ができるようにする。	「ほんまもん」に触ることは大切である。ヘチマのトンネル、畑での栽培活動など具体的に「ほんまもん」の内容をアピールする方がよいのではないか。絵本室の整備・充実を進め、毎年計画的に蔵書を増やすとしてほしい。情操面に大いに寄与する。	「えほん企画推進委員会」の発足は望ましいことである。絵本ボランティアを募り、読み聞かせなどで、より一層絵本好きな子どもの育成に寄与できる。	
	心豊かな子	「ほんまもん」に触れる活動(園外保育、鑑賞会、伝統文化体験)	週案の記載、日々の姿の記録、園内研究による省察、アンケート④⑩	アンケートでは肯定的評価が100パーセントであるが、十分表現するまでには至っていない。						
	自分の思いを出して遊ぶ子	心搖さぶる遊びの充実	週案の記載、日々の姿の記録、幼児の作品分析、アンケート⑥⑨⑯	肯定的評価は高いが、思いを十分には出せていないのではないか。						
3 健やかな体	明るく元気に遊ぶ子	運動遊びの充実、環境づくり	週案の記載、日々の姿の記録、出席状況、園内研究による省察、アンケート⑧⑯	病欠が少なく、甚だしい遅刻や、早退も少ない。園庭の環境整備を進めていく。	⇒	家庭の協力を得て、子どもたちが元気に幼稚園生活を送ることができている。学年に応じて手洗いうがいなどの習慣が定着してきている。運動会を契機に体力的にもたくましさが増してきているようである。	運動遊びの充実に向けての環境づくりを進めていく。保護者と共に基本的生活習慣の確立に向けての取組を進めていかたい。	運動遊びの幅を広げる環境整備や工夫した遊具の導入に期待する。災害はいつ起こるかわからない。地域防災訓練を実施しているが、災害弱者である幼児への対策も必要である。	災害弱者である幼児をいかに地域防災の観点で守っていくか、地域を挙げて考えていくようにしたい。	
	基本的生活習慣の育成	保護者との連携による指導の徹底	週案の記載、日々の姿の記録、アンケート⑥⑧⑯	教職員は話しやすい存在であるが、さらに保護者とは連携して取り組む必要がある。						
4 独自の取組	園内環境の整備・充実	栽培活動の充実 安全点検と整備	栽培計画の作成、安全点検、巡視、整備実績、アンケート②	大まかな年間計画を作成し栽培活動は充実している。整備の必要な箇所が	⇒	年間計画を元に栽培活動は充実しており、「ほんまもん」の豊かな経験を重ねてきている。園内に整備が必要な箇所がまだまだある。	今後も、引き続き栽培活動を充実させる。食育、思いの表出・表現、豊かな心の育成にもつなげ、自園の特色・魅力としたい。安全点検と整備を計画的に進める。新制度実施を見据え、預かり保育の質・量の充実を進めてきているが、長期休業中については応えきれていな	今後も一層、様々な保護者のニーズが出てくるだろう。年々預かり保育の質量の拡充を図ってもらっている。人數が多くなった場合の対応を考えおく必要がある。栽培活動と連動して食育も大切である。自ら育て、調理して食べることはぜひ経験させたい。	地域の伝統的な産業である織物について、見学者を紹介するなどして、幼児なりに体験し、心に残るものとなるよう、サポートできる。「地域・伝統文化活動体験企画推進委員会」の発足は望ましい。	
	情報の発信	ホームページ、園だより、催し物への参加等による発信	HPの更新数、地域・保護者の声、アンケート①⑧	HPはほぼ毎日更新。地域への発信が十分できていない。						
	預かり保育の充実	保護者ニーズの把握や内容の充実、量の拡充	指導計画の作成、保護者の声、アンケート③	短期の計画を作成。夏休みの実施日を増やした。3歳児の参加時期も早め						

# 平成26年度 学校評価実施報告書

## 3 2回目評価

						学校名( 乾隆幼稚園 )			
・重点評価項目について評価・改善していくための個別評価項目の設定 ・各項目にねらいを定めた取組の計画・実施 ・取組結果を検証するためのアンケート項目や各種指標の設定			・アンケート実施結果、その他指標の結果について整理		自己評価		学校関係者評価		
分野	評価項目	自校の取組	アンケート項目・各種指標	アンケート結果・各種指標結果	評価日	平成27年3月19日	評価日	平成27年3月31日	
1 確かな学力	のびのびと遊ぶ子	様々な遊びの生まれる環境設定、保育の充実	週案の記載、日々の姿の記録、園内研究による省察、アンケート②⑨	環境づくりや豊かな活動体験が高く評価されている。	⇒	子どもの姿や保育内容、環境設定など3学年で話し合い保育の充実を図ってきた。しかし、まだ保育者の力量を高め改善する点はある。目指せ絵本100冊は保護者の協力の下実施。絵本室の椅子、本棚等整備、図書の充実、絵本室の整備	保育の充実を図り、よりよい保育を目指し、園内研究は勿論、日々の話し合いを大切にしてきた。絵本が好きな子どもに育つように、教師も絵本を読み、保護者へ呼びかけ、積極的に取り組んできた。近隣の幼稚園とのよき関係を今後も保っていけるように引き続き計画的な交流を続けていく。	保護者の方の協力により、目標指せ絵本100冊の取組を100%達成できることは、素晴らしい。母と一緒に育つように、教師も絵本を読み、保護者へ呼びかけ、積極的に取り組んできた。近隣の幼稚園とのよき関係を今後も保っていけるように引き続き計画的な交流を続けていく。	
	絵本の好きな子	絵本の日、目指せ絵本100冊、読み聞かせの充実、図書の充実、絵本室の整備	週案の記載、日々の姿の記録、絵本(読書)ノートの記載	絵本100冊を保護者の協力の下実施。絵本室の椅子、本棚等整備、図書の充実を図り、楽しく絵本を見る環境づくりをした。		→	保護者の方の協力により、目標指せ絵本100冊の取組を100%達成できることは、素晴らしい。母と一緒に育つように、教師も絵本を読み、保護者へ呼びかけ、積極的に取り組んできた。近隣の幼稚園とのよき関係を今後も保っていけるように引き続き計画的な交流を続けていく。	ボランティアで絵本ママとして、子どもたちに読み聞かせをしてもらっている。子どもたちも楽しんでいて。今後も定期的に行っていく。また、絵本部として、手伝ってくださる方を募り、絵本室の充実を図っていく。保護者や子どもの意見を取り入れ、絵本の導入を考え、絵本が好きな子どもをつぶつて	
	小学校、近隣幼稚園との連携	年間を通じた交流保育の実施	交流計画の作成、週案の記載、日々の姿の記録、アンケート⑤	近隣幼稚園とは計画的に充実した交流を実施した。評価が高い。		→	保護者の方の協力により、目標指せ絵本100冊の取組を100%達成できることは、素晴らしい。母と一緒に育つように、教師も絵本を読み、保護者へ呼びかけ、積極的に取り組んできた。近隣の幼稚園とのよき関係を今後も保っていけるように引き続き計画的な交流を続けていく。	地域の住民との接点はどうなっているのか。一昔遊びの会で女性会の方にお世話になり嘉楽のいきいきサロンに年長が出演したり、お餅つき大会では、元保護者の方にきてもらったりしている。また、地域のお茶の先生にきていただき、お茶体験を行っている。今度はおだくばかりではなく、母親などをもてなす経験もしていく予定。	
2 豊かな心	身近な人に親しみをもって挨拶する子	自然な挨拶が交わされる雰囲気、環境づくり	週案の記載、日々の姿の記録、アンケート⑦⑫⑯	挨拶について、保護者との思いにギャップがあるように思う。元気には挨拶するだけではなく、その子どもなりの挨拶を幼稚園では大切にしてきた。	⇒	挨拶については、保護者との思いにギャップがあるように思う。元気には挨拶するだけではなく、その子どもなりの挨拶を幼稚園では大切にしてきた。	教師も保護者も一緒に育ててしっかりとした挨拶が交わされる風土づくりがまだ十分ではない。	地域の住民との接点はどうなっているのか。一昔遊びの会で女性会の方にお世話になり嘉楽のいきいきサロンに年長が出演したり、お餅つき大会では、元保護者の方にきてもらったりしている。また、地域のお茶の先生にきていただき、お茶体験を行っている。今度はおだくばかりではなく、母親などをもてなす経験もしていく予定。	
	心豊かな子	「ほんまもん」に触れる活動(園外保育、鑑賞会、伝統文化体験)	週案の記載、日々の姿の記録、園内研究による省察、アンケート④⑩	西陣織に親しむ活動体験、園外保育、鑑賞会の充実を図った。評価が高いが、豊かな表現に十分には結び付けていない。		→	西陣織に親しむ活動体験、園外保育、鑑賞会の充実を図った。評価が高いが、豊かな表現に十分には結び付けていない。	地域の住民との接点はどうなっているのか。一昔遊びの会で女性会の方にお世話になり嘉楽のいきいきサロンに年長が出演したり、お餅つき大会では、元保護者の方にきてもらったりしている。また、地域のお茶の先生にきていただき、お茶体験を行っている。今度はおだくばかりではなく、母親などをもてなす経験もしていく予定。	
	自分の思いを出して遊ぶ子	心搖さぶる遊びの充実	週案の記載、日々の姿の記録、幼児の作品分析、アンケート⑥⑨⑯	体験活動が思いの表に出に結び付いていないようである。		→	西陣織に親しむ活動体験、園外保育、鑑賞会の充実を図った。評価が高いが、豊かな表現に十分には結び付けていない。	地域の住民との接点はどうなっているのか。一昔遊びの会で女性会の方にお世話になり嘉楽のいきいきサロンに年長が出演したり、お餅つき大会では、元保護者の方にきてもらったりしている。また、地域のお茶の先生にきていただき、お茶体験を行っている。今度はおだくばかりではなく、母親などをもてなす経験もしていく予定。	
3 健やかな体	明るく元気に遊ぶ子	運動遊びの充実、環境づくり	週案の記載、日々の姿の記録、出席状況、園内研究による省察、アンケート⑧⑯	病氣で欠席が長引くことやインフルエンザ等の流行もなかった。屋外でののびのび遊ぶ姿がよく見られた。運動の幅を広げる遊具を導入した。	⇒	戸外で思い切り体を動かし遊ぶことを大切にしたり、薄着で過ごすことを心がけたりして体力づくりに努めた結果、長期の病欠の子どもは少なかった。しかし、まだ、自分で身の回りのことや早く寝早く起き朝ご飯や昼巻き時間が遅くなる子どももいるが、子どもたちはほんまもんの体験を十分に楽しんでいた。	病氣に負けない心身ともに健康な体づくりを心がけ、教師も一緒にになって体を動かしたり遊んだりしていく。	子どもは幼稚園が大好きで親も一緒に楽しんで通うことができた。子どもの脳の発達は3歳ぐらいで幼稚園の時期はとても大切であるとTVでやっていた。乾隆幼稚園の自然環境や素晴らしい子どもも元気に楽しんでいることがよくわかる。	
	基本的生活習慣の育成	保護者との連携による指導の徹底	週案の記載、日々の姿の記録、アンケート⑥⑧⑯	基本的生活習慣が充分に身についていないという保護者の思いが		→	計画的に栽培活動を実施。大小合わせて施設設備の改修、整備を実施した。評価が高い。	子どももと共に土づくりから収穫までいろいろな栽培活動に取組み教師も学びの多い1年だった。引き続いて調理し食するまでの体験を大切にしていく。	保護者の思いは様々である。全部の思いを吸い上げることは難しいが、今まで乾隆幼稚園が大切にしてきたこと、改善していくなければならないことをしっかりとわけ、取り組んでいくことが大切である。
4 独自の取組	園内環境の整備・充実	栽培活動の充実	栽培計画の作成、安全点検、巡回、整備実績、アンケート②	HPはほぼ毎日更新。高く評価されている。	⇒	栽培活動を充実させ、豊かな自然体験ができた。街中であっても、十分に緑豊かな環境の下、子どもたちが満足できるように心がけている。	園内環境の安全や美化に努め、可能な限り園内を整備するようにしてきた。	たくさんの物を育ててあって、楽しい。また、季節を感じることができる。	栽培活動はこれからも充実させ続けてほしい。また、もち米を育てて、餅つき大会で自分でつくったもち米を食べられるらしい経験ができる。地域の文化活動を手伝ってくださる方や栽培活動を助けていただける方を募って充実させられたらしいのではないか。地域の方に具体的な内容を知らせ声をかけて行き、理解を得て、手伝ってくださる方を募ることができます。
	情報の発信	ホームページ、園により、地域や全市の催し物への参加等による	HPはほぼ毎日更新。高く評価されている。	HPは毎日更新し、保護者の方の喜びの声を聞くことがある。		→	預かり保育の夏休み等の実施回数を増やし、年少児の開始時期も早めた。評価が高い。	預かり保育は年少児の利用も増え、内容の充実を図っている。	最近親の考え方もいろいろある。しかし、幼稚園にしかできない親子のかかわりを大切にしてほしい。
	預かり保育の充実	保護者ニーズの把握や内容の充実、量の拡充	指導計画の作成、保護者との声、アンケート③	→					

## 4 総括・次年度の課題

乾隆幼稚園の取組を理解し大いに評価していただいている。環境整備、栽培活動、織物活動、園外保育をはじめ、遊びを通じたほんまもんを大切にする保育を進めてきた。また、絵本を好きな子どもを目指して保護者も一緒になって取り組んできた。これからも、引き続いて保育や環境、子育て支援の充実を図り、学校運営協議会の方の協力を得ながら、地域を大切に地域に根差した乾隆幼稚園を目指し、教職員一丸となって取組みがんばっていきたい。